

一般質問要旨

町の考え方を問う

3月9日(月) 5名1番～5番 / 10日(火)5名6番～10番



牛山 基樹 議員

議席 5

- 1 第2期富士見町まち・ひと・しごと創生戦略にみる、20年後、人口減少社会の中で活力を見出す富士見町の産業の姿について
- 2 新型肺炎の経済的対応策について



川合 弘人 議員

議席 1

- 1 富士見パノラマスキー場の将来構想について。観光地としての可能性
- 2 特急「あずさ」の富士見駅停車を増やすためにできることはあるか
- 3 SUWA小型ロケットについての町の考えは



五味 平一 議員

議席 2

- 1 学習指導要領について
- 2 学習指導要領指針アクティブラーニングについて
- 3 学習指導要領外国語について
- 4 学習指導要領プログラミング教育について



五味 仙一 議員

議席 10

- 1 教育環境について
- 2 異常気象時の行動について
- 3 学生と地域の繋がりについて



島 正孝 議員

議席 6

- 1 母子家庭、父子家庭の支援について
- 2 高齢者の生きがいづくりの取り組みについて
- 3 富士見駅のエスカレーター、エレベーターの設置について
- 4 分水の森整備の方向性について
- 5 図書館、図書購入予算の推移について

3月9日

- 1 危機管理について
- 2 災害対策について
- 3 町道と県道の管理について
- 4 観光のあり方について

三井 新成 議員

議席 7



- 1 楽酪ミルク工房の活用について
- 2 病害虫テンサイシストセンチュウについて

名取 久仁春 議員

議席 3



- 1 「富士見パノラマリゾート」について
- 2 教職員の働き方改革について
- 3 人口対策について
- 4 富士見町でも「気候非常事態宣言」を

名取 武一 議員

議席 8



- 1 特急あずさダイヤ改正に伴うまちづくりについて
- 2 学校教育施設など公共施設の再編方針について

織田 昭雄 議員

議席 9



- 1 町職員の人事異動について
- 2 移住・定住政策について
- 3 子どもの産み育ての支援について

小倉 裕子 議員

議席 4



3月10日

子供たちが体育、スポーツに関わる現状は

五味 仙一 議員

[答弁]

スポーツを続ける
環境づくりが重要



今年は教育改革の年 教育長の考えは

五味 平一 議員

[答弁]

問題を解決する力・探求する力を
培う・慈敬のこころを育んで



新学習要領について

なぜ今教育改革か

子供達は、今より以上に厳しい挑戦の時代を迎えることが予測される。社会構造が大きく変化しAIをはじめとする先端技術など、急速な進歩など変化の激しい予測困難な時代を迎え、そこに教育の質の転換が求められ、社会の変化・学校の変化に対応すべく、教育改革が求められる。教育改革は戦後からおよそ、10年おきに改定されてきた。学校に求められるものは、協働性に支えながら一人ひとりが学ぶ教育である。自ら問題を発見し、その解決に主体的・協働的に探究し実践に活かしていくこと

が重要である。一言で言えば問題を解決する力・探求する力を授業で培う事である。(教育長)

教育の町富士見のあるべき姿・方針は

富士見町の子供に育んで欲しいことは「慈敬の心」である。富士見の自然や文化や歴史ふるさと富士見や、我が地域そしてそこに住む人々、家族や仲間全てに対する感動と感謝と、「慈敬の心」そして自他を尊重し敬う心である。教育の手法とか教育の内容は年々変わることが、私は貫くべき教育の根幹だと思っている。教育大綱の中でも、教育のまち・子育てのまち・学び続けるまち富士見、この三つの柱を掲げ、家庭・保護者・学校・地域

・諸団体や各機関の思いと力を結集して、とのサブタイトルを付けている。その中の教育のまち富士見を目指す姿として掲げているのは、「故郷ふじみの自然や文化を愛しし他ともに尊び創造性豊かに明日を拓くふじみの子」である。新たな教育の方向である主体的・対話的・深い学びは、共同して新たな価値を子供が自ら生み出してゆく事を目指している。まさにその過程においてこそ、互いを尊重する。ふるさとにまつわる学習をしながら「慈敬の心」を育てることに通じる。創造性豊かにあふれるふじみの子そのものに直結するものと確信している。

教育環境について

質 町の義務教育は充実している、
更に充実させ教育環境をPRする
考えは

答 教育環境といつても様々な見方がある。町では「全ては子供たちのため」、この基本方針のもとに、自然や文化を愛し、自他ともに尊び創造性豊かに明日をひらく富士見の子を目指して教育改革を実践している。又教育には常に負の部分が存在する、どんな子供もどんな家庭も見過ごさない、見捨てない、見下さない、見放さない、この四つを常に肝に銘じ信念をもつて教育にあたっている。したがって義務教育は他と競うものではないと思う、そこに暮らすあらゆる環

境の調和を積極的にPRし、その中

に一つ教育の分野があることは良いと思うが、義務教育だけを「富士見は凄いからおいで」と胸を張って言える立場ではない。(教育長)

質 スポーツをしない子供が増えていると感じる。「体育」「スポーツ」に関わる現状と今後についてどの様に考えるか

答 スポーツ少年団人口は減少傾向にあるが、全児童数に対する加入率は国、県に比べ高い水準を維持している。中学の運動部活への加入率も県に比べれば高い。積極的にスポーツに関わる児童生徒と全く関わらない児童生徒の二極化が年々進行している。小学校から中学校の部活動への連携や継続した

指導をしてスポーツを続ける環境をつくることが重要と考える。(教育長)

異常気象時の行動

質 台風や豪雨などの異常気象時、小中学生の登下校の安全対策は

答 雷雨注意報が発令されている場合には下校時刻も含め柔軟な対応をするが、突然危険な状況に見舞われた場合は近くの民家、事業所建物がなければ通りがかりの人助けを求めるよう指導している。いい街まもり隊の皆様などの献身的な見守り活動にも助けられている。命を守ることを大事に考えていただきたい。(教育長)



新型コロナウイルスに関する危機管理は

三井 新成 議員

〔答弁〕

安心安全を考えて全力で
万全対策を行う



分水の森の保存は

島 正孝 議員

〔答弁〕

有識者の意見を聞き
ながら整備する



一分水の森整備の方向性について

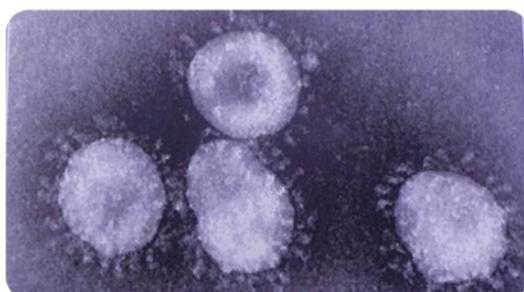
の現状と生活困窮家庭があれば、そ
の対応は

〔答〕 令和元年8月現在、母子・父子
家庭は、1・3・3世帯、197名である。病気、障がい、外国籍等で
生活に不安を抱えている世帯には、
町だけでなく、社会福祉協議会と
も連携して対応している。精神的、
経済的支援の必要な人に寄り添い、
時間外でも対応している。〔質〕 分水の森公園は、町の中心に
残った貴重な森である。戦後、こ
の森に住んだ尾崎喜八は、沢山の
作品を生み出した。しかし、間伐
が進み、昔の暗く静かな姿は失わ
れ、寂しい限りである。今後この
森をどのように活用しようとして
いるのか〔答〕 安全性の確保から、間伐をした。
有識者の意見を聞きながら、町民
の親しめる公園にしたい。また、
昔からある花木は大切にし、新たな
植栽は考えていない。〔質〕 母子家庭・父子家庭の取り組み
について〔答〕 現在把握している母子・父子家庭
の親しめる公園にしたい。また、
昔からある花木は大切にし、新たな
植栽は考えていない。〔質〕 年齢を重ねるという事は、長い
人生の中で知識、経験、技能を培つ
てこられたその能力を日々の生活、
社会の中で存分に發揮して喜びを生
き甲斐にして頂きたい。その人材発
掘は行っているか

〔質〕 一分水の森整備の方向性について

〔答〕 安全性の確保から、間伐をした。
有識者の意見を聞きながら、町民
の親しめる公園にしたい。また、
昔からある花木は大切にし、新たな
植栽は考えていない。〔質〕 放送やチラシの全戸配布を行い注意
喚起を行った。〔質〕 新型コロナウイルスに対しても、
行政の立場で、どう捉えて、その
対応をどう考えているか〔答〕 町民の安心安全を考えて最新の
情報を収集して町民へ広報していく。〔質〕 3月2日より春休みまで小中學
校は休校として、卒業式、終業式は
規模を縮小して行う。日中児童ク
ラブは開かないが学校で少人数を
受け入れている。子供のストレス
解消のための学校開放を検討して
いる。春休み以降は未定。(教育長)〔質〕 町民に対して予防啓発や、予兆
等がある場合の対策等を広報等で
周知すべきと考えるが

〔答〕 感染症対策への協力願を、告知



一危機管理について

放送やチラシの全戸配布を行い注意
喚起を行った。

〔質〕 新型コロナウイルスに対しても、
行政の立場で、どう捉えて、その
対応をどう考えているか

〔答〕 町民の安心安全を考えて最新の
情報を収集して町民へ広報していく。

〔質〕 3月2日より春休みまで小中學
校は休校として、卒業式、終業式は
規模を縮小して行う。日中児童ク
ラブは開かないが学校で少人数を
受け入れている。子供のストレス
解消のための学校開放を検討して
いる。春休み以降は未定。(教育長)

〔質〕 町民に対して予防啓発や、予兆
等がある場合の対策等を広報等で
周知すべきと考えるが

〔答〕 感染症対策への協力願を、告知

高齢者の生きがいについて

の現状と生活困窮家庭があれば、そ
の対応は

〔答〕 令和元年8月現在、母子・父子
家庭は、1・3・3世帯、197名である。病気、障がい、外国籍等で
生活に不安を抱えている世帯には、
町だけでなく、社会福祉協議会と
も連携して対応している。精神的、
経済的支援の必要な人に寄り添い、
時間外でも対応している。〔質〕 分水の森公園は、町の中心に
残った貴重な森である。戦後、こ
の森に住んだ尾崎喜八は、沢山の
作品を生み出した。しかし、間伐
が進み、昔の暗く静かな姿は失わ
れ、寂しい限りである。今後この
森をどのように活用しようとして
いるのか〔答〕 安全性の確保から、間伐をした。
有識者の意見を聞きながら、町民
の親しめる公園にしたい。また、
昔からある花木は大切にし、新たな
植栽は考えていない。〔質〕 母子家庭・父子家庭の取り組み
について〔答〕 現在把握している母子・父子家庭
の親しめる公園にしたい。また、
昔からある花木は大切にし、新たな
植栽は考えていない。〔質〕 年齢を重ねるという事は、長い
人生の中で知識、経験、技能を培つ
てこられたその能力を日々の生活、
社会の中で存分に發揮して喜びを生
き甲斐にして頂きたい。その人材発
掘は行っているか

〔質〕 高齢者の生きがいについて

放送やチラシの全戸配布を行い注意
喚起を行った。

〔質〕 新型コロナウイルスに対しても、
行政の立場で、どう捉えて、その
対応をどう考えているか

〔答〕 町民の安心安全を考えて最新の
情報を収集して町民へ広報していく。

〔質〕 3月2日より春休みまで小中學
校は休校として、卒業式、終業式は
規模を縮小して行う。日中児童ク
ラブは開かないが学校で少人数を
受け入れている。子供のストレス
解消のための学校開放を検討して
いる。春休み以降は未定。(教育長)

〔質〕 町民に対して予防啓発や、予兆
等がある場合の対策等を広報等で
周知すべきと考えるが

〔答〕 感染症対策への協力願を、告知

その他質問

高齢者の社会参加、仲間づくり
は、非常に大切であり、その中で
存分に能力を発揮してもらうよう
取り組んでいる。

〔質〕 富士見にはアクティブラジニアが
多く、文化協会講演会にも積極的に
に参加され、家庭菜園も楽しんで
いる。(生涯学習課長)

〔質〕 町内高齢者は、生き生きと活動
している。おたつしや広場に44
7名が参加。介護予防にもつながっ
ている。(住民福祉課長)

〔質〕 町内高齢者は、生き生きと活動
している。おたつしや広場に44
7名が参加。介護予防にもつながっ
ている。(住民福祉課長)

〔質〕 その他の質問

図書購入費の推移について
富士見駅のエスカレーター、エレ
ベーターの設置は考えているか

図書購入費の推移について
富士見駅のエスカレーター、エレ
ベーターの設置は考えているか

図書購入費の推移について
富士見駅のエスカレーター、エレ
ベーターの設置は考えているか



と判断して開催したが、3月24日
には長野県内で初めての感染者が
発生した。ギリギリセーフで、幸
いなところであったと思っている。
(副町長)

〔質〕 各施設の窓口で体温検査も必
要と考えるが

〔答〕 発症者が出ていないので、窓口
での体温検査はまだ早いと考える。

〔質〕 2月23日に富士見の日のイベン
トを開催したが、判断は適切であっ
たと考えるか

〔答〕 事前に、県内での発症者が多く、
町民センターは、密閉空間でもない

町職員の専門性を高め住民
サービスに活かす考えは

小倉 裕子 議員

[答弁]

重要なことではあるが
現時点では難しい



質引き紹
きでは。

経ぎ書の標準化は図るべ
要なことはきちんと引き
くようとしている。重要
一定の場所に永年保管し

質 もう少し早い段階での見直しが
検討するべきでは
かりやすい情報の発信が重要だと
認識している。現在のホームページ
は令和4年度にリニューアルを
考えている。

答 大変良い支援資料だと思つていい。今後さらなる活用を検討していく。（教育長）
答 産むことに対する支援について今後検討していきたい。（子ども課長）

あすさ乗車客の 専用駐車場を

織田 昭雄 議員

[答弁]

パークアンドライドの 検討を指示



特急あずさダイヤ改正 まちづくりについて

答 昨年の3月ダイヤ改正後JRと行政の意見交換の機会が増え、JRと本社へ地域の実情を伝える環境が整った。駅は地域活性化の一翼を担う重要な施設であり、JRとの連携は重要な事である。駅前は住民のみならず観光客の皆さんも集まる場所なので、活気あふれる事が大切だ。現在駅舎を利用した活性化策と利便性の向上を検討し始めているところだ。

質 駅前駐車場にあづさ乗車客の専用駐車スペースを整備して特急あづさの停車本数増加を受けて、あづさ利用者の利便性の向上

を図る為にバークアンドライドの再検討を産業課に指示した。本来パークアンドライドの事業はJRが自治体に働きかけて実現するものだが、茅野駅ではJRの役割と自治体の役割を明確にして両者が協力して実施している。切符などの処理事務が必要で委託料も別途発生する。現在JRの内部で、町から持ちかけた相談内容の検討をして頂いている。JRの判断を待つて検討を進める方針だ。



The image shows the front cover of a book titled "子育て応援BOOK このゆびとーまれ!". The title is written in large, white, stylized letters on a dark blue background. Below the title, it says "2019年版". The cover features a collage of various black-and-white illustrations of children and adults in different scenarios, such as playing, reading, and interacting. At the bottom right, there is a small logo for "富士見町" (Fujimi Town) with the text "まちのすけ ふじみ町".

質 駐ホームにエレベーターを設置し、高齢化社会への対応と観光客誘致などの実現に向け、テーブルに乗り取り組みを考えていただきたいと思う。